

変えられないもの（二学期始業式要旨）

もう二度とは帰ってこないそれぞれの学年の夏休み、充実した日を過ごすことができましたか。

この夏休みに北信越大会や全国大会、そしてコンクールなどに出場した生徒も多くいたと思います。もしかしたら、「どうしてあんな失敗をしてしまったのだろう」と悔やんでいて、もう一回やり直したいと思っている人もいるかもしれません。

また、時間はたくさんあるのに、だらだらと無駄な時間を過ごしてしまったと後悔している人もいるかもしれません。

まあ、悔やんでも過去には戻れないんですよね。私たちの近くにはドラえもんはいないからタイムマシンに乗ることはできません。バックトゥザフューチャーに出てくるデロリアン也没有。過去に戻って過去を変えることはできないんです。

10年ほど前にモチベーション研修会という勉強会に参加した時の話ですが、その時に「モチベーションが下がる人は、いつも過去や他人の言葉にこだわる人」と学びました。

また「変えられないのは、過去と他人 変えられるのは未来と自分」ということも教えてもらいました。

過ぎてしまったことを悔やんでいても、モチベーションは上がってきません。

変えられるのは、未来と自分です。

夏休みに失敗したなら反省して、次に向かう気持ちを出していくことが大切です。

二学期は、運動会、合唱コンクール、3年生は受験準備、2年生は生徒会の引継等、様々なことがあります。未来を変えていこうとする気持ち、よりよい自分になろうとする気持ちをもって、様々なことに挑戦していきましょう。